やぶなべ会報

自然を見つめる「やぶなべ会」（青森）発行

誌　　名	やぶなべ会報
号/発行年/頁	28 / 2010 / 39
タイトル	天田内川のサケ今年も少し遡上した(2010 年の記録)
著　者　名	五十嵐豊

天田内川のサケ今年も少し遡上した（2010年の記録）

昨年（2009年）10匹前後遡上した天田内川に、今年も11月20日現在20匹前後遡上した。

10月9日、例年より早く河口から500m地点の鉄橋下で1匹確認された。今年は夏の猛暑で水温が高く、湾内のサケが少ないと報道されていたので驚いたが、その後は遡上が見られず、10月28日に河口から1100m地点で同じ個体と思われる1匹が再確認されただけだった。

11月6日、新たに3匹と死体1が見つかった。死体は10月9日に遡上したものと思われ、引き上げて見たところ、65cmの雌で、腹を割いたら真っ赤な卵が流れだした。可哀相に相手がなく、産卵出来ないまま死んだのだろう（写真）。

この日から少しづつ遡上がみられ、7日は8匹、11日は6匹だったが、13日は17匹以上が確認された。17日は10匹と死体1、18日は河口付近で3匹確認されたが、いずれも古い個体で、新しい遡上は無かったものと思われた。

11月20日、河口から改修終点まで1500mの間を調査した。河口近くで2匹、鉄橋下まで7匹と死体1，新船岡橋までに5匹合計14匹と死体1であったが、いずれも古い個体であった。

今年の天田内川は、鉄橋下から上流の泥上げが9月下旬に行われ、狭くなっていた川幅が改修時の川幅に戻り、サケにとっては良い環境の川になっているが、今年も遡上が少なく残念だった。

少し早いが、これからも大量の遡上は無いと思うので、今年の報告とする。

（第6代 五十嵐豊、2010年11月20日記）